

平成25年度事業報告

世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

A. 国際化の推進に関する事業

1) 国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の教育関係機関の要望に応じて、長崎県内に在住するJET青年や留学生、国際理解教育に携わる人々を講師に児童や生徒が主役となった多文化紹介や国際理解教育に関する交流会・参加体験型学習を取り入れたプログラムの紹介を行った。

青少年国際理解講座

実施日	行事名	参加者数
7月6日	(お話し会)母国語での絵本の読み聞かせ	34
7月25日	(英語でいろいろ)自国文化紹介	22
8月26日	(世界体験旅行)自国文化紹介	54
8月28日	クバーラ	41
11月16日	(お話し会)母国語での絵本の読み聞かせ	44

こすもぼりたん教室

	実施数	児童・生徒数	講師数
小学校	0	0	0
中学校	0	0	0
高等学校	2	101	2
延べ合計	2	101	2

(2) 地域住民国際理解講座

長崎県内に在住するJET青年や留学生などを講師に各地域において国際理解を深める機会を提供する。平成25年度は下記のとおり、各地域の団体との連携により、地元住民との交流会等を実施した。

実施日	行事名	参加者数
7月31日	ミャンマーについて(依頼元 忘れな草)	21
10月30日	イギリスについて(依頼元 忘れな草)	14
12月7日	イギリスについて(依頼元 サ・フレンドシップ・フォース・オブ長崎)	14
1月17日～19日	カレンダー市 あなたにもできる国際協力	429
1月17日～18日	フェアトレードマーケット ～買い物で出来る国際協力～	163

2) 語学講座

(1) 韓国語講座

韓国との交流促進及び文化理解を深めるため韓国語講座を実施し、57人が受講した。

・韓国語講座

期 間 平成25年6月～平成26年3月

ク ラ ス	入門クラス、初級クラス	
受 講 料	入門クラス 30,000円	} (各、全 33 回)
	初級クラス 32,000円	
講 師	李 惠珍(入門)、金 英泰(初級)	
受講者数	入門 29 名、初級 28 名	

3) 青少年海外留学支援事業

青少年の目を世界に向けさせ、海外留学を希望する学生を支援することにより、グローバル化に対応する人材を育成するため奨学金の交付を行った。

- ・高校生 ・支給内容:50万円/支給人数:6人
- ・高校生 ・支給内容:8万円を上限とする渡航費実費額/支給人数:1人
- ・大学生 ・支給内容:8万円を上限とする渡航費実費額/支給人数:40人

B. 情報の収集及び提供事業

4) 日本語及び外国語情報誌の発行

(1) 広報誌「なびあ」の発行

県内の様々な情報や国際理解・啓発記事、イベント等の案内を掲載し、県民へ国際交流、国際協力活動への理解促進を図った(5回発行)。

発行部数 3,250部

送付先数 208か所(市町・公民館・図書館・県内外国際交流団体、賛助会員など)

(2) 外国語情報誌「NAPIA」の発行(初版21年5月)

県内在住外国人や短期滞在者に対して、本県の社会文化の紹介や生活情報、各地イベント情報などを提供し、地域理解の促進に努めた(英語・中国語、5回発行)

発行部数 英語版 1,750部、中国語版 1,750部

送付先数 66か所(市町、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所)

5) ホームページによる情報提供

既存のホームページをリニューアルし、国際交流、国際協力に関する様々な情報を収集して、より充実した内容で多言語化(日本語、英語、中国語、韓国語)し、情報提供を行った。

平成25年度は、合計で62,834件のアクセスがあった。

アクセス件数(月別)

4月	5,632	10月	5,619
5月	5,613	11月	4,535
6月	5,156	12月	4,970
7月	5,648	1月	5,511
8月	5,175	2月	4,528
9月	5,702	3月	4,745

6) 交流フロアの運営ならびに相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、メールによる情報提供・

相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。また、パンフレット・図書コーナー、貸し出し用のパソコンにより、県民による交流フロアの利用拡大を図った。

25年度交流フロア来館者数 3,539名

7) ディレクトリーの無料配布

「長崎県国際交流・協力団体 DIRECTORY 2013」を国際交流、国際協力団体、公共機関などへ約600冊配布した。

C. 活動への協力及び支援事業

8) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

平成25年度新規登録件数 5家庭

登録家庭総数 41家庭

長崎市	佐世保市	諫早市	大村市	雲仙市	西彼杵	西海
25	2	3	2	2	6	1

平成25年度幹旋件数 17件(受入家庭 17家庭)

ホームステイ/ビジットした外国人 19名

中国	韓国	ドイツ	アメリカ
15	2	1	1

(2) ボランティア通訳及び翻訳の登録・派遣事業

平成25年度新規登録者数 15名(登録者総数 81名)

英語	中国語	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語	タイ語	ベンガル語
67	4	10	1	2	3	1	1

(多言語重複登録あり)

平成25年度幹旋件数 75件(通訳・ガイド・翻訳従事者数 51名)

内訳 英語 49名、中国語 1名、スペイン語 1名

(3) 業務支援ボランティアの登録

登録ボランティアの育成実践研修として、主に交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどにご協力いただいた。

業務支援ボランティア 15名(日本、ベトナム、中国、インド、インドネシア)

9) 国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流、国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。

日 時 平成25年10月27日(日)

場 所 出島交流会館(長崎市出島町)

参加団体 36団体

来場者数 約 3,000 人

内 容 パネル展示等各団体の活動紹介、海外手工芸品の展示、各国料理

の販売、フリーマーケット、民族楽器・衣装・遊びの体験、クイズラリー、ステージでの民族音楽・舞踊の披露など

10) 草の根国際交流支援事業

(1) 地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、3団体に助成金交付の決定をしたが、団体から申請書を取下げられたため実績はなかった。

(2) 「国際交流・国際協力等団体活動促進セミナー」の開催

日 時 平成 25 年 8 月 22 日

参加者 16 団体 25 名

11) 海外移住関連事業

(1) 移住者留守家族、在外県人会にかかる連絡調整、相談業務を行うとともに、「移住家族新聞」、県内市町の広報誌を送付し、情報を提供した。

(2) 南米の県人会業務を支援するため補助金を交付した。(計 990, 000円)

ブラジル	720, 000円	ボリビア	90, 000円
パラグアイ	90, 000円	アルゼンチン	90, 000円

D. 地域在住の外国人支援事業

12) 外国人支援事業

(1) 私費留学生への奨学金の支給

県内の大学に在籍する留学生10名に対して、経済的支援を行うために月額2万円の奨学金を交付した。

長崎大学	3	長崎総合科学大学	1	長崎外国語大学	2
長崎ウェスレヤン大学	1	長崎短期大学	1	長崎国際大学	2

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助交付

県内の大学に在籍する私費留学生100名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中1回に限り6, 500円の補助を行った。

長崎大学	24	長崎総合科学大学	8	活水女子大学	5
長崎県立大学	4	長崎外国語大学	4	長崎ウェスレヤン大学	28
長崎短期大学	10	長崎国際大学	17		

(3) 留学生住宅連帯保証制度の実施

民間のアパート等への入居契約に必要な連帯保証人の確保に悩む県内の留学生で、留学生向け住宅保険に加入した留学生について、在籍大学等との協力体制をもとに平成13年に連帯保証人制度を設置した。平成25年度は3大学(長崎県立大学、長崎総合科学大学、活水女子大学、)が同制度に加入し、63名の留学生の連帯保証を行った。

(4) 留学生生舎運営事業

平成23年10月から県公舎平和町生舎を留学生生舎(全 12 戸で 1 戸当たり定員3名、1 戸

当たり月額39,000円)として提供を開始し、平成26年3月現在12戸25名が入居している。

(5) 医療通訳人材育成講座

体調不良や事故等で病院に搬送される在住外国人及び外国人観光客の支援を目的とし、平成24年度に、全7回の医療通訳ボランティア育成講座を実施し、84名に修了証書を発行した。平成25年度は、更なるステップアップを目的とし修了書授与者を対象とした講座を実施。

また、受講生の呼びかけで、自主勉強グループが発足され、場所の提供を行った。

期間 平成25年7月4日、5日 中国語受講者6名 受講料3,000円

平成25年8月1日、2日 英語受講者21名 受講料3,000円

自主勉強会

平成25年11月14日、平成26年1月23日、平成26年3月31日

(6) ホスピタルガイド・生活ガイドブック発行

平成5年度に作成した「ながさきホスピタルガイド初版」をもとに、外国語の通じる医療機関についてまとめた冊子を作成し、県内の在住外国人に無料配布した。

平成4年度に作成した「ながさき生活ガイドブック初版」をもとに、外国人にとって日本での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などをまとめた冊子を多言語対応(日本語・中国語・韓国語・英語)で作成し、県内の在住外国人に無料配布するとともに、災害が起きた時の対処法を多言語対応「知っておこう！災害が起こるその前に！」のポスターを県内の在住外国人に無料配布した。

(7) その他

長崎大学留学生協会が国際文化交流の推進を図ることを目的とし実施しているインターナショナルカルチャーデーへ協賛した。(パンフレット作成)

13) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、日本文化に実際に触れる機会を提供、日本に対する理解を深め、同時に交流の場を提供した。

平成25年度 延べ参加人数 217名

琴 毎月第1、3水曜日 64名

茶 道 毎月第2、4水曜日 29名

書 道 毎月第2または3金曜日 15名

日本舞踊 毎月第2、4火曜日 27名

押し花 毎月第1月曜日 52名

折り紙 毎月第2火曜日 30名

*受講料 茶道・・・300円(抹茶、和菓子代として)、その他・・・無料

14) 外国人による日本語弁論大会(実行委員会方式)

県内在住外国人の方々の日本語学習の励みとなるよう学習成果の発表の機会として日本語弁論大会を開催し、意見発表等を通して、県民と在住外国人との相互理解を深めた。

日 時 平成25年6月22日(土)

場 所 長崎外国語大学ホール

参加者数 139名
 応募者数 26名
 出場者数 11名(中国・韓国・アメリカ・メキシコ・ドイツ)
 表彰 最優秀賞¥50,000、2位¥30,000、3位¥20,000
 審査員賞¥20,000、未来賞¥20,000
 その他副賞多数
 実行委員 (公財)長崎平和推進協会、長崎外国語大学、(公財)長崎県国際交流協会

E. 会員に関する事項

賛助会員	24年度	25年度	増減
法人	7	9	2
移住家族	13	11	▲2
個人	153	98	▲55

F. 会議に関する事項

区分	開始年月日	議事事項	結果
臨時理事会	平成25年5月13日 (書面決議)	・公益財団法人長崎県国際交流協会理事候補者及び評議員候補者の推薦(案)の件	原案通り承認
臨時評議員会	平成25年5月13日 (書面決議)	・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員選任の件	原案通り承認
第3回理事会	平成25年5月29日	・平成24年度事業報告 ・平成24年度決算報告 ・給与規程改正(案)の件 ・定時評議員会招集の件	原案通り承認
第2回評議員会	平成25年6月19日	・平成24年度事業報告 ・平成24年度決算書類承認の件	原案通り承認
第4回理事会	平成26年3月5日	・平成26年度事業計画(案) ・公益変更認可申請の件 ・平成26年度収支予算(案) ・国際交流フェスティバル事業準備資金取扱規程の制定の件	原案通り承認
臨時理事会	平成26年3月24日 (書面決議)	・臨時評議員会の開催の件 ・公益財団法人長崎県国際交流協会理事候補者及び監事候補者の決定の件	原案通り承認
臨時評議員会	平成26年3月26日 (書面決議)	・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び監事の選任の件	原案通り承認